

わげん

和顔



勝浦部原荘
広報

第18号
【2020.10.1発行】

『和顔』とは「おだやかな表情で優しい言葉をかける」という、人に接する心を表した意味です



敬老行事での昼食風景

日頃から当施設の運営に際しご理解ご協力頂き、誠にありがとうございます。さて新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、東京オリンピックが延期となるなど、世界では四千万人に迫る感染者、百万人を超える死者が出ております。

この様な「コロナ禍」の中、部原荘では入所者様と職員の感染防止を第一に、テーブルや椅子、トイレのノブ等の消毒を毎日実施し、職員は出勤前及び出勤時の検温、マスクの着用や手洗い、手指消毒、換気等「三密」を避け、感染防止に努めておりますが、クラブ活動や各種行事の中止・縮小で入所者様にはご迷惑をおかけしております。また、保証人の皆様にはご面会の中止や縮小でご不便等をおかけしておりますが、お蔭さまで皆様のご理解とご協力により感染者を出すことなく現在を迎えることができました。

今後も、有効な予防法や治療薬が出来るまでは油断することなく予防策を行ってまいります。ご面会につきましては、先に事務連絡で、一部再開することといたしました。感染状況により変更する場合があります。ご不便等おかけいたしますが、引き続きご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

勝浦部原荘 感染症予防対策委員会

5/21

バーベキュー大会

5月21日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令化で外出もままならないなか、少しでも入所者の皆様に楽しんでもらいたいとの思いで予定通り開催いたしました。当日はあいにくの気候で肌寒く、屋内での喫食となりましたが、焼き立てのそら豆など普段と違う食事に笑顔が溢れた昼食となりました。



小人数に分かれ、折り紙等を使った飾り付け。根気のいる作業もなんのその！とても立派な笹飾りができ、新型コロナウイルス感染症の早い終息を願いました。

7/7

七夕飾り



9/25

避難所設営訓練

当施設は勝浦市より福祉避難所として指定を受けており、このコロナ禍でソーシャルディスタンスを確保しつつ設営するにはという課題をもって臨みました。当日は勝浦市消防防災課の職員の方立会いの下、市所有の災害用パーテーションの設置を行い、その後訓練内容についての注意点など、ご指導を頂き有意義な訓練となりました。



8/7

部原神社の縁日



例年、敬老会やボランティア会等地域の皆様をご招待し納涼祭を行っておりましたが、今年は入所者の皆様のみで（仮称）部原神社の縁日と題して開催いたしました。グループごとに時間をずらして会場に入り、掴み取りや的当てのゲーム、そしてかき氷や綿あめ、駄菓子を堪能。涼も取れ童心に帰って楽しめたとのこと、菓を頂きました。



9/17

敬老行事

縁日と同様、入所者の皆様のみで敬老行事を開催いたしました。長寿の祝いを迎える方に写真撮影と記念品を贈呈。その後は地元業者に注文した炊き立ての釜めしを皆様でいただき厳かに祝いました。



喜寿(77歳)のお祝い



傘寿(80歳)のお祝い



卒所(90歳)のお祝い



4、5月誕生者の皆様 6/23デザート会実施



6、7月誕生者の皆様 7/14デザート会実施



8、9月誕生者の皆様 9/8デザート会実施



今年度は部原荘全体として行っていた誕生会に代わり、誕生者の皆様を対象としたデザート会の開催といたしました。

近隣のファミリーストラング協力のもと、デザートをテイクアウトし、部原荘食堂にて喫食。お互いの誕生日を祝いながら、ささやかな甘いひと時を過ごしました。



職員表彰



7月10日、全国老人福祉施設協議会会長より勤続15年表彰として、江澤栄養士が福祉事業功労者表彰を受賞しました。



—2020年度上半期の主な行事です—

4月	全員懇談会（緊急事態宣言発令下のため文書を配布）
5月	バーベキュー大会
6月	誕生者デザート会
7月	七夕飾り、誕生者デザート会 夜間消防訓練
8月	部原神社の縁日（例年の納涼祭）
9月	敬老行事、誕生者デザート会、 避難所設営訓練 全員懇談会（棟別に実施）

施設表彰



6月18日、夷隅郡市防火安全協会会長より優良危険物取扱事業所の表彰を受け、賞状と記念品をいただきました。

発行元：社会福祉法人さくら会 軽費老人ホーム勝浦部原荘
〒299-5223 千葉県勝浦市部原1930番地3
TEL:0470-73-2321 FAX:0470-73-6178
URL: <http://www.katsuurahebarasou.or.jp>
E-mail: katsuurahebarsou@deluxe.ocn.ne.jp
編集責任者：今関 邦弘